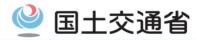
地域公共交通確保維持改善事業の概要



令和4年度予算額 20,692百万円(前年度比1.01倍)

地域の多様な主体の連携・協働による、地域の暮らしや産業に不可欠な交通サービスの確保・充実に向けた取組を支援 (上記取組を促進するため、地域公共交通活性化再生法の枠組みを強化(令和2年11月27日施行))

地域公共交通確保維持事業 (地域の実情に応じた生活交通の確保維持)

<支援の内容>

- 〇 幹線バス交通や地域内交通の運行
 - ・地域間交通ネットワークを形成する幹線バス交通の運行や車両購入等 を支援
 - ・過疎地域等のコミュニティバス、デマンドタクシー、自家用有償旅客運送等の 運行や車両購入、貨客混載の導入を支援
 - 旅客運送サービス継続のためのダウンサイジング等の取組を支援
- 離島航路・航空路の運航
 - ・離島住民の日常生活に不可欠な交通手段である離島航路・航空路の運航等を支援









地域公共交通バリア解消促進等事業 (快適で安全な公共交通の実現)

<支援の内容>

- 高齢者等の移動円滑化のためのノンステップバス、 福祉タクシーの導入、鉄道駅における内方線付点状 ブロックの整備
- 〇 地域鉄道の安全性向上に資する設備の更新等









地域公共交通調査等事業

(持続可能な地域公共交通の実現に向けた計画の策定)

く支援の内容>

- 公共交通のマスタープランである「地域公共交通計画」 の策定に資する調査等
- バリアフリー化を促進するためのマスタープラン・基本 構想の策定に係る調査

被災地域地域間幹線系統確保維持事業/特定被災地域公共交通調査事業 (【東日本大震災対応】被災地のバス交通等に対する柔軟な支援)

令和4年度予算額 116百万円 (東日本大震災復興特別会計:復興庁一括計上分)

<支援の内容>

- 〇 被災地の幹線バスの運行
- 〇 仮設住宅等を巡る地域内バス等の運行